

1. 件名：福島第一原子力発電所1号機・3号機のS/C水位低下に関する面談

2. 日時：令和5年8月31日（月）13:30～14:10

3. 場所：原子力規制庁6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

大辻管理官補佐、元嶋専門職、望月係長、高橋係員

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 1名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 3名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から1・3号機のS/C水位低下に向けた東京電力の取組状況について、令和5年8月7日に実施した面談に引き続き説明を受けた。
- 原子力規制庁は、1・3号機のS/C水位低下時の目標水位の設定根拠、S/C取水設備設置に対する考え方、S/C水位低下時の影響および対応について確認を行った。また、1号機S/C内包水のサンプリングの分析の結果、1・3号機のS/C水位低下の具体的な手順・確認項目について準備でき次第、順次説明するよう求めた。
- 東京電力からは上記について了解した旨回答があった。

6. 資料

- 1・3号機S/C水位低下に向けた取組み状況